

日本フィルハーモニー交響楽団

第696回 東京定期演奏会

JAPAN PHILHARMONIC
ORCHESTRA

2017 **12.8** (金) 18:20 開場 / 19:00 開演 / **9** (土) 13:30 開場 / 14:00 開演 **サントリーホール**

プレトーク
「本日の聴きどころ」
13:00 開場
13:10～

《錯乱の論理》&《幻想》

井上ならではの
異形プログラム!

指揮: 井上 道義

Conductor: INOUE Michiyoshi

©Mieko Urisaka

ラヴェル:

《マ・メール・ロワ》(組曲版)

Maurice RAVEL: Suite "Ma mère l'oye"

八村義夫:

錯乱の論理 op.12*

HACHIMURA Yoshio: The logic of Distraction op.12

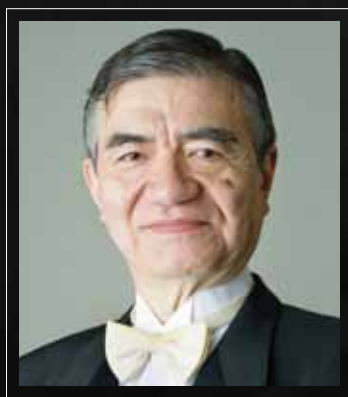
ベルリオーズ:

幻想交響曲 op.14

Hector BERLIOZ: Symphonie fantastique op.14

ピアノ: 渡邊 康雄*

Piano: WATANABE Yasuo



料金 (消費税込み)

S ¥8,000 A ¥6,500 B ¥6,000
C ¥5,000 P ¥4,000 Ys(25歳以下) ¥1,500

※Ys席は日本フィルでのみ扱います。S席以外から選べます。※未就学児の入場はご遠慮ください。※出演者、曲目等は変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。※車いすの方、障害者手帳をお持ちの方は割引がございますので、サービスセンターまでお問い合わせください。※車いすでご来場予定のお客様は、当日のスムーズなご案内のため、チケットご購入後、ご購入席番を日本フィル・サービスセンターへご連絡ください。

好評発売中

お申込み・お問い合わせ / 日本フィル・サービスセンター

[TEL] 03-5378-5911 (平日10:00~17:00) [FAX] 03-5378-6161 (24時間)
日本フィルeチケット♪ www.japanphil.or.jp < 席を選んでお申込みできます >

- ▶ チケットぴあ ... (0570) 02-9999 <http://pia.jp/t/japanphil> Pコード/331586
- ▶ e+【イープラス】 ... <http://eplus.jp>
- ▶ ローソンチケット ... (0570) 000-407 (オペレーター) <http://l-tike.com> Lコード/33934
- ▶ サントリーホールチケットセンター ... 0570-55-0017

託児サービス
(事前申込制・有料)

イベント託児®
マザーズ

TEL 0120-788-222
(平日10:00 - 17:00)

《錯乱の論理》&《幻想》 井上ならではの異形プログラム！

今や日本を代表する巨匠となった井上道義。彼が初めて日本のプロオーケストラ定期を指揮したのは1976年5月19日、日本フィルの第282回東京定期演奏会でした（東京文化会館）。メイン・プログラムはベルリオーズの幻想交響曲。そこから40年以上の時間が過ぎた今、再び井上が日本フィルを相手に《幻想》を取り上げます。

「俺って、精神錯乱にみえるのか？（大笑）」と井上自らが言い放って即決した今回のプログラムは、純粹無垢な子供の感性を象徴するラヴェルの《マ・メール・ロワ》を挟んで、若くして亡くなった八村義夫の《錯乱の論理》と《幻想》が両立する異形のラインナップです。なお演奏至難な八村作品のピアノ・ソロには、この楽曲の録音にも参加した渡邊康雄を迎え、混沌たる音宇宙をダイナミックに描き出します。

JAPAN
PHILHARMONIC
ORCHESTRA
696th
SUBSCRIPTION
CONCERTS

東京定期土曜限定プレトーク 「本日の聴きどころ」

毎回、これから始まるコンサートの聴きどころや楽曲解説、アーティストの素顔等をご紹介します。

- 13:00 プレトーク開場
- 13:10 プレトーク開始 / 片山杜秀氏
(1階席1列～14列でお聞きください)
- 13:25 プレトーク終了
- 13:30 一般開場
- 14:00 開演

井上 道義

指揮

INOUE Michiyoshi

1946年東京生まれ。桐朋学園大学卒業。1971年グイド・カンテルリ指揮者コンクール優勝。ニュージーランド国立交響楽団首席客演指揮者、新日本フィルハーモニー交響楽団音楽監督、京都市交響楽団音楽監督兼常任指揮者、大阪フィルハーモニー交響楽団首席指揮者を歴任。1999年、マーラーの交響曲全曲演奏会を実施し「日本におけるマーラー演奏の最高水準」と高く評価された。2007年、ショスタコーヴィチ交響曲全曲演奏プロジェクトを企画立案、音楽・企画の両面で大きな成功を収めた。2007年よりオーケストラ・アンサンブル金沢音楽監督、ならびに石川県立音楽堂アーティスティック・アドバイザーを務めている。2014年4月、病に倒れるが同年10月に復帰を遂げる。2015年、全国共同制作オペラ《フィガロの結婚》(野田秀樹演出)を総監督として指揮し、10都市14公演の巡回公演を大成功へと導いた。2010年「平成22年京都市文化功労者」、社団法人企業メセナ協議会「音もてなし賞(京都ブライトンホテル)」、2016年「渡邊暁雄音楽基金特別賞」、「東燃ゼネラル音楽賞」を受賞。自宅にアヒルを飼っていた。

公式サイト <http://www.michiyoshi-inoue.com/>



渡邊 康雄

ピアノ

WATANABE Yasuo

日本フィルの創立指揮者、渡邊暁雄の長男として1949年東京に生まれ、東京藝術大学附属高校作曲科を卒業後、米国のニューイングランド音楽院とジュリアード音楽院に学ぶ。1972年、東京文化会館にてブラームスのピアノ協奏曲第2番を父子共演してピアニストとしてデビュー。以後、我が国はもとより世界各国の著名指揮者たちと協奏曲を多数協演する。指揮の経験も多く、2007年には音楽監督を務めた第7回津山国際総合音楽祭において九州交響楽団を率いデリック・クック版マーラー交響曲第10番を指揮し大成功に導いた。他にオーケストラ・アンサンブル金沢、東京都響、群馬交響楽団などを指揮。音楽学部長を歴任したくらしき作陽大学の教授職を2015年3月末に定年退職し現在は同大学名誉教授。他に桐朋学園大学講師、若い音楽家のためのチャイコフスキー国際コンクール審査員、東京藝術大学附属高校同窓会会長、北欧音楽祭すわ名誉会長などを務めている。一昨年、昨年と続いた東京でのリサイタルは多くのマスコミなどと共に各専門家の間でも絶賛された。



次回

第697回東京定期演奏会

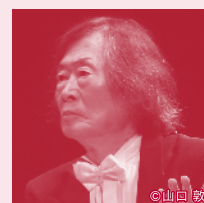
2018 1.26 (金) 18:20 開場 / 19:00 開演 27 (土) 13:30 開場 / 14:00 開演 サントリーホール

プログラム

シベリウス: ヴァイオリン協奏曲 二短調 op.47
ブルックナー: 交響曲第7番 ホ長調 WAB107

料金 (消費税込み) 好評発売中

S ¥8,000 A ¥6,500 B ¥6,000 C ¥5,000 P ¥4,000 Ys (25歳以下) ¥1,500



指揮: 小林 研一郎
[桂冠名誉指揮者]



ヴァイオリン:
アレクサンドラ・スム